

日曜大殿説教

「ひと声もふた声も

南無阿弥陀佛 南無阿弥陀佛」

平成十七年八月十四日(日)午前九時 於大本山増上寺大殿

天然寺住職 後藤 尚孝

《演題》

阿弥陀佛は衆生の願力、念力によつて佛力を發揮し給う。

一. 本年は戦後六十年目

二. 天然寺の消失と防空壕生活

二月の空襲と三月の空襲

三. 前橋へ疎開

四. 前橋での生活と空襲

五〇〇人の死者

五. 戦後の生活

防空壕と焼けトタン生活で「父の戦死の報」

六. 母の不安症と母の信念

「天知る、地知る」

七. 結帰一行

「三心も四修もすべて南無阿弥陀佛」